

平成 29 年度霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座第一期第三回 実施報告

実施日時：平成 29 年 10 月 8 日（日）13:30-15:30 場所：霞ヶ浦環境科学センター

講師：沼澤篤（霞ヶ浦環境科学センター） 受講者数：21 名

要旨：「霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座」第 3 回では、第 1 回、第 2 回の解説実習の経験を受けて、受講者一人あたり 15 分以内での発表を心がけていただきました。第 3 回の主なテーマは「霞ヶ浦の地史、地理、観光、名産品、環境教育、市民活動など」でした。受講者は、スライド、自作フリップ、資料配布など、それぞれ工夫した方法で発表しました。今回は多目的ホール内で、発表者は演壇を使い、他の受講者は着席し、落ち着いた雰囲気で行進できました。各発表に対して適切な質問が相次ぎ、それへの応答の仕方についても経験を積みました。

今回受講者が選んだテーマは、「霞ヶ浦湖上体験スクールでの授業実践」「霞ヶ浦観光の今昔」「出島半島と霞ヶ浦の成り立ち」「霞ヶ浦の漁業史」「霞ヶ浦・利根川の成り立ち」「霞ヶ浦の市民活動」「折本良平と帆引船」「縄文時代の霞ヶ浦」でした。

各発表者は、自分の得意なテーマ、あるいは詳細を把握しているテーマを選び、自信と余裕を持って解説した方が多かったようです。

他の方の発表を聴いて、さらに霞ヶ浦に関する知識を増進し、自分の発表方法の改善につなげようと、受講生はとて熱心に聴講していました。

「霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座」は霞ヶ浦環境科学センターの事業としては初の取り組みでしたが、向学心あふれる意欲的な方々の積極的な参加が多く、さらに解説・説明することに大きな意義があることをよく理解されていて、実り多い講座となりました。

コンシェルジュ養成講座第一期では、全 3 回のうち 2 回以上受講した 20 名に修了証を交付しました。修了証は A4 サイズと首にかける名刺サイズの二通りです。霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座の修了者が、来年の第 17 回世界湖沼会議に向けて、その役割を果たしていただくことが期待されます。



霞ヶ浦環境科学センターの多目的ホールで解説実習する受講者